

# Ⅲ 社内外の評価及びご意見

## 1 環境アクションレポートの読者アンケート

2010年6月に発行した「2010 九州電力環境アクションレポート」のアンケートを通じて、九州電力の環境活動のあり方などについて、1,120名の皆さまから貴重なご意見をいただきました（2011年3月末現在）。ご協力ありがとうございました。

九州電力の環境への取組みについて、ご関心を持たれた項目と、その理由やご意見

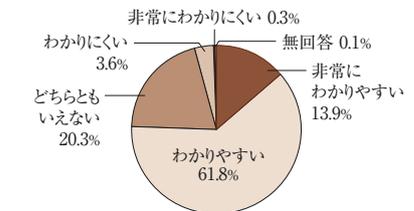
(n=1,120)

ご回答が多かった項目(上位5項目)	選択数	主な理由・ご意見
1 温室効果ガスの排出抑制	271	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化問題は、一生向き合う問題の1つであり、確実にCO<sub>2</sub>が削減できていることを知って安心した。</li> <li>再生可能エネルギーの推進状況が確認できた。お客さまへの省エネ推進活動にはもう少し力強く取り組んで欲しい。</li> </ul>
2 大気汚染・水質汚濁・騒音などの防止	217	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電所の近辺に居住している人々や環境に影響が出ないようにするのは当然の事。もの言わぬ動植物の生態系も守って欲しい。</li> </ul>
3 オゾン層の保護	213	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時期、オゾン層を破壊するフロンが騒がれていたが、回収の徹底などの努力により、2000年度以降フロンの排出量が無くなってきて良かったと思う。</li> </ul>
4 原子力関連情報	153	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力は、必要とは言われつつも、危険と隣りあわせで怖いものだと思うので情報公開は大切だと思う。</li> <li>原子力は、風力、火力などの発電に比べるとやはり安全性が気になる。発電所近くにお住まいの方への十分な配慮をお願いしたい。</li> </ul>
5 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開	150	<ul style="list-style-type: none"> <li>今の子供たちにとって電気は当たり前のものなので、電気の大切さ、環境を守ることの大切さなどを学ばせることは重要である。</li> </ul>

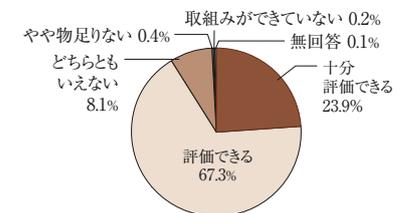
(注) 複数の項目を選択可能（最も関心あり1つ、その他関心あり4つ）なため、最も関心ありの選択数に1.5ポイント、その他関心ありの選択数に1ポイントを乗じて順位付け。

レポートのわかりやすさ

(n=1,120)



当社の環境への取組みに対する評価 (n=1,120)



## 2 九州電力環境顧問会

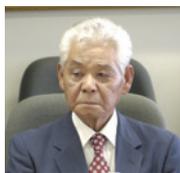
2011年11月2日に「第11回 九州電力環境顧問会」を開催し、九州電力グループの環境への取組みや「2011 九州電力環境アクションレポート」について、様々なご意見をいただきました。

環境顧問会での主なご意見とその対応方針についてご紹介します。

### 九州電力環境顧問会委員 (50音順 敬称略)



あさの なおひと  
浅野 直人  
福岡大学 法学部 教授  
中央環境審議会委員



おつか まさお  
大塚 政雄  
環境省 環境カウンセラー  
(市民部門)



かど ひさよし  
門 久義  
鹿児島大学 大学院  
理工学研究科 教授



つづい やすひこ  
筒井 泰彦  
エッセイスト



つるた さとし  
鶴田 暁  
九州地域環境・リサイクル産業  
交流プラザ 会長



ながた  
詠田 トキ子  
NPO 法人  
みやざきエコの会 理事長



にしだ しんいち  
西田 進一  
西田鉄工株式会社  
代表取締役社長



のむら みきお  
野村 美紀生  
株式会社テレビ西日本  
常務取締役



ふじもと とはる  
藤本 登  
長崎大学 教育学部  
教授



会議風景

※：鶴田委員は都合によりご欠席されたため、別途ご意見をいただきました（顔写真には昨年度のものを使用）。

ご意見の概要	ご意見への対応方針
<p><b>【環境活動への取組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>九州電力を取り巻く環境は厳しい状況にあるものの、環境活動への取組みはこれまでどおり継続してほしい。</li> <li>PDCAをしっかりとまわしていただき、特に環境目標未達項目については、徹底した分析・対策を実施してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも、CSR(企業の社会的責任)への取組みの一環として、九州電力グループ一体となって環境経営を着実に推進し、低炭素をはじめとする持続可能な社会の構築に貢献していきます。また、EMS(環境マネジメントシステム)の的確な運用により、環境目標の達成と環境負荷の継続的な低減に引き続き努めていきます。</li> </ul>
<p><b>【安定供給と環境側面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子力停止に伴う代替電源を火力で賄うことで、CO<sub>2</sub>だけでなく、SO<sub>x</sub>・NO<sub>x</sub>等の環境負荷も増加することや、再生可能エネルギーには出力変動などの課題があることを、電力会社としてしっかり社会に説明すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも、環境アクションレポートや講演会など、あらゆるツール・機会を通じて、親切・丁寧な説明を行い、エネルギー・環境問題に対するお客さまの理解促進に努めていきます。</li> </ul>
<p><b>【原子力の情報公開】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子力の安全対策に対する信頼・理解を得るためには、これまで以上に積極的な情報公開が不可欠。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子力については、今後とも、安全確保に万全を期すとともに、ホームページ等を通じて、迅速・的確な情報発信を行い、お客さまや地域社会の皆さまからの信頼・ご理解を得られるよう努めていきます。</li> </ul>
<p><b>【節電への取組み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬季の節電については、夏季とは異なり夜間の取組みも重要となることから、願いの仕方に工夫が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ等で冬季需要の特徴を説明するほか、具体的取組み例を提示するなど、わかりやすい説明に努めるとともに、今後とも、電力の安定供給に最大限努力していきます。</li> </ul>
<p><b>【再生可能エネルギー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーについては、社外とも連携するなど、引き続き積極的な普及拡大に努めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国産エネルギーの有効活用及び地球温暖化対策の観点から、今後とも、再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めていきます。</li> <li>なお、風力・太陽光については、自社開発や電力購入を通じて、2020年度までに設備量であわせて250万kWの導入を目指します。</li> </ul>
<p><b>【木質バイオマス混焼実証事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>峇北<sup>ねいはく</sup>発電所での木質バイオマス混焼発電実証事業は、単にCO<sub>2</sub>削減だけでなく、森林保護や生物多様性の保全にも資するものであり、もっとPRしてもよいのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質バイオマスに限らず、再生可能エネルギーの利用状況については、今後とも積極的にPRしていきたいと考えています。</li> </ul>
<p><b>【エネルギー・環境教育】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エコ・マザー活動は、次世代層はもとより、その保護者に対する環境意識啓発にも繋がる素晴らしい取組みであり、今後も積極的に取り組んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコ・マザー活動については、活動内容の充実等を図りつつ、今後とも、九州の各地で年間300回程度開催していきたいと考えています。</li> </ul>
<p><b>【環境アクションレポート】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境アクションレポートは、情報がコンパクトに整理され、年々良くなってきている印象。</li> <li>環境情報は多岐にわたるため、WEB活用や冊子内での関連情報への誘導など、引き続き、情報の検索性向上に努めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも、積極的な情報公開に努めていくとともに、読みやすさ・わかりやすさに配慮しながら、記載内容の充実にも努めていきます。</li> </ul>